



平成29年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年4月12日

上場会社名 リベステ 株式会社

上場取引所 東

コード番号 8887 URL <http://www.riberesute.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 河合 純二

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 樋口 文雄

TEL 048-944-1849

四半期報告書提出予定日 平成29年4月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年5月期第3四半期の業績(平成28年6月1日～平成29年2月28日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第3四半期	6,594	2.5	892	△12.1	942	△17.7	704	△8.3
28年5月期第3四半期	6,433	12.8	1,016	46.7	1,144	39.4	768	△51.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第3四半期	59.41	—
28年5月期第3四半期	63.40	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年5月期第3四半期	17,888	10,646	59.5	898.47
28年5月期	16,596	10,411	62.7	878.58

(参考)自己資本 29年5月期第3四半期 10,646百万円 28年5月期 10,411百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期	—	15.00	—	20.00	35.00
29年5月期	—	20.00	—	—	—
29年5月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年5月期の業績予想(平成28年6月1日～平成29年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	3.0	1,119	9.1	1,288	△0.4	863	3.8	72.82

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年5月期3Q	12,619,800 株	28年5月期	12,619,800 株
② 期末自己株式数	29年5月期3Q	770,000 株	28年5月期	770,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年5月期3Q	11,849,800 株	28年5月期3Q	12,113,960 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、様々な不確定要因によって、実際の業績が上記の予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に引き続き景気は緩やかな回復基調で推移しているものの、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響により、国内景気は依然として先行き不透明な状態で推移しております。

当社の属する建築・不動産業界につきましては、マンション価格は高止まりし、首都圏のマンション総販売戸数はおおむね横ばいとなっております。このため、先行きについては、当面、弱含みで推移すると見込まれています。

このような環境の中、当社のコアビジネスである開発事業及び不動産販売事業につきましては、前年に引き続き実需及び投資用としてニーズの高い都心の物件を中心に、機動的に事業展開を行っております。

これらの結果、当第3四半期累計期間の売上高は6,594百万円（前年同期比2.5%増）、営業利益は892百万円（前年同期比12.1%減）、経常利益は942百万円（前年同期比17.7%減）となり、四半期純利益は704百万円（前年同期比8.3%減）、となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は17,888百万円となり、前会計年度末に比べ1,292百万円増加いたしました。

流動資産は14,563百万円となり前会計年度末に比べ1,471百万円増加いたしました。主な要因は、棚卸資産（2,211百万円）の販売により、現金及び預金（3,383百万円）が増加したことによります。

固定資産は3,325百万円となり前会計年度末に比べ179百万円減少いたしました。主な要因は有形固定資産（301百万円）を売却したことによります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債は7,242百万円となり、前会計年度末に比べ1,056百万円増加いたしました。

流動負債は4,940百万円となり前会計年度末に比べ1,270百万円増加いたしました。主な要因は、短期借入金（492百万円）及び1年内返済予定の長期借入金（371百万円）が増加したことによります。

固定負債は2,301百万円となり前会計年度末に比べ213百万円減少いたしました。主な要因は、社債（201百万円）は増加しましたが、長期借入金（418百万円）が減少したことによります。

(純資産)

当第3四半期会計年度末における純資産は10,646万円であり、前会計年度末に比べ235百万円増加いたしました。主な要因は当四半期純利益（704百万円）の計上及び配当（473百万円）であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年7月14日に公表しました平成29年5月期業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,247,164	6,630,627
受取手形及び売掛金	27,033	207,754
販売用不動産	3,319,621	2,668,452
仕掛販売用不動産	5,264,343	3,705,709
貯蔵品	30,946	29,659
繰延税金資産	32,847	44,108
その他	1,197,652	1,442,937
貸倒引当金	△27,724	△165,734
流動資産合計	13,091,884	14,563,514
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	528,604	579,774
車両運搬具(純額)	13,845	11,965
土地	2,254,271	2,003,204
その他(純額)	1,831	1,810
有形固定資産合計	2,798,554	2,596,755
無形固定資産		
投資その他の資産	5,480	5,024
投資有価証券	329,526	380,944
関係会社株式	133,265	133,265
出資金	65,592	65,592
長期貸付金	63,517	45,875
繰延税金資産	38,742	30,321
その他	116,189	107,530
貸倒引当金	△29,430	△23,261
投資損失引当金	△16,837	△16,837
投資その他の資産合計	700,564	723,430
固定資産合計	3,504,599	3,325,209
資産合計	16,596,483	17,888,723
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	97,725	379,304
短期借入金	2,118,000	2,610,000
1年内返済予定の長期借入金	503,440	874,440
1年内償還予定の社債	518,000	548,000
未払法人税等	168,000	186,000
賞与引当金	-	14,370
完成工事補償引当金	2,004	533
その他	262,866	327,738
流動負債合計	3,670,037	4,940,387
固定負債		
社債	973,000	1,174,000
長期借入金	890,644	472,314
役員退職慰労引当金	411,046	411,046
退職給付引当金	78,020	81,647
債務保証損失引当金	2,706	2,477

資産除去債務	48,172	48,550
その他	111,830	111,590
固定負債合計	2,515,421	2,301,627
負債合計	6,185,458	7,242,014
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,792	2,000,792
資本剰余金	2,018,237	2,018,237
利益剰余金	6,986,054	7,216,062
自己株式	△608,300	△608,300
株主資本合計	10,396,784	10,626,792
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	14,240	19,916
評価・換算差額等合計	14,240	19,916
純資産合計	10,411,025	10,646,709
負債純資産合計	16,596,483	17,888,723

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年6月1日 至平成28年2月29日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年6月1日 至平成29年2月28日)
売上高	6,433,031	6,594,720
売上原価	4,675,366	5,077,511
売上総利益	1,757,665	1,517,209
販売費及び一般管理費	741,372	624,374
営業利益	1,016,292	892,834
営業外収益		
受取利息	114,873	74,239
受取配当金	1,417	1,306
受取手数料	30,270	13,786
受取家賃	76,032	103,169
投資事業組合運用益	10,318	6,172
雑収入	27,398	45,391
営業外収益合計	260,309	244,066
営業外費用		
支払利息	31,813	29,789
社債利息	5,550	5,835
貸倒引当金繰入額	15,979	133,579
社債発行費	11,646	9,539
自己株式取得費用	27,000	-
雑損失	40,255	16,145
営業外費用合計	132,245	194,890
経常利益	1,144,357	942,009
特別利益		
固定資産売却益	5,280	145,781
特別利益合計	5,280	145,781
特別損失		
固定資産売却損	837	23,048
固定資産除却損	0	-
特別損失合計	837	23,048
税引前四半期純利益	1,148,800	1,064,742
法人税、住民税及び事業税	359,863	364,436
法人税等調整額	20,928	△3,694
法人税等合計	380,792	360,742
四半期純利益	768,008	704,000

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自平成27年6月1日至平成28年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	開発事業	建築事業	不動産販売事業	その他事業(注)	
売上高					
外部顧客への売上高	3,538,577	260,952	2,464,613	168,888	6,433,031
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,538,577	260,952	2,464,613	168,888	6,433,031
セグメント利益	711,304	25,821	442,565	74,243	1,253,935

(注) その他事業は、賃貸住宅の仲介・管理及び不動産の売買仲介等であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,253,935
全社費用(注)	△237,642
四半期損益計算書の営業利益	1,016,292

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第3四半期累計期間（自 平成28年6月1日 至 平成29年2月28日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	開発事業	建築事業	不動産販売事業	その他事業(注)	
売上高					
外部顧客への 売上高	729,864	327,853	5,340,945	196,057	6,594,720
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	729,864	327,853	5,340,945	196,057	6,594,720
セグメント利益 又は損失(△)	△51,979	36,794	1,075,018	76,387	1,136,221

(注) その他事業は、賃貸住宅の仲介・管理及び不動産の売買仲介等であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,136,221
全社費用(注)	△243,387
四半期損益計算書の営業利益	892,834

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。